

# 平成23年度全国高等学校選抜自転車競技大会 大会特別規則

競技運営委員長 坂井田米治  
総務委員長 今井喜代治  
審判長 折本 裕樹

## 共通事項

### (1) ライセンスコントロール（選手受付）・監督会議

参加案内に記載された日時に行う。ロード・レースのみに参加される学校も同様日時とする。

### (2) ヘルメット

公認エアロヘルメットは試合時に限り、下記の種目に使用を認める。

タイム・トライアル パーシュート

### (3) ヘルメットカバー使用種目

<トラック・レース>ケイリン、ポイント・レース、スクラッチ

配付および回収はホーム側走路指定場所で行う。

<ロード・レース> 女子種目は（黄）色を着用し、回収はレース終了後に本部テントで行う。

### (4) フレームおよび規定外自転車使用

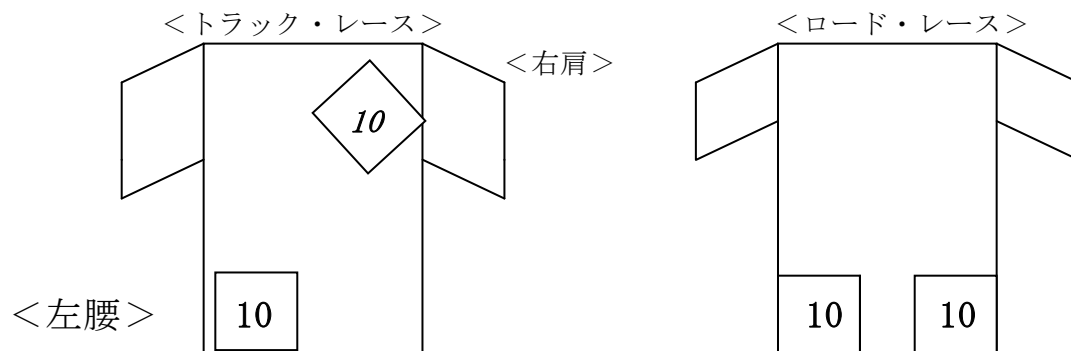
上記の使用を希望する者は、申請書をライセンスコントロール時に学校単位(男女別)にまとめて監督が提出する。なお、申請書は専門部ホーム・ページからダウンロードできる。

※1ブリヂストン・サイクル社製カーボンフレーム（FPCPT）は、使用を認めるので申請の必要はありません。

※2 上記に類するフレーム、身体形態上の理由により規定外のサイズの自転車を使用する場合申請の必要があります。

※3 申請記載事項によって第2次検査実施や大会中に選手・監督に審判員から確認する場合があります。

### (5) ゼッケン（ナンバーカード）装着方法



男子ロード・レースでは、ヘルメット側面にヘルメット番号シール、フレームには番号プレートを右側から確認できるように装着する。

### (6) コミュニケ等の配付

ア コミュニケ等は指定された掲示板に貼付する。

イ 各種目予選等のスタートリストの配付は行わない。(プログラム利用)

### (7) 表彰式

表彰は、1～8位の競技者を対象に各競技の順位が決定次第、下記会場で随時行う。

参加の服装はレース・ジャージとする。

<表彰会場>トラック・レース : 走路ホーム側特設ステージ  
ロード・レース : 菊鹿公民館

### (8) 競技外自転車乗車時の注意

競技外の自転車乗車時は、交通規則の順守およびヘルメット着用、引率など安全管理に監督・コーチが責任をもって務めて下さい。

## トラック・レース

### (1) 選手控え所・および自転車保管庫

アリーナ内に各都道府県単位で設置する。夜間は施錠をするので、各チームの責任において保管庫として利用できる。

### (2) 走路の入退場（選手・監督等）

入・退場は階段状のロールバック席を利用する。走路への入場はホーム側、退場はバック側にそれぞれ限定する。

### (3) 招集所

アリーナ内（ホーム側）に設置する。出走意志、ジャージ、ヘルメット、ボディナンバー等の確認およびケイリンの抽選を行う。

### (4) 自転車検査（ギヤ比検査を含む）

ア アリーナから走路に入る自転車は、すべて無作為抽出により検査を行う。

イ 再入場時には再び検査の対象となる。

ウ スタート時刻に間に合わない場合は、出走することはできない。代車（代輪）も同様とする。

エ 競技終了後、指示を受けた競技者は、ギヤ比検査を受ける。

### (5) ホルダー

タイム・トライアル、パーシュート以外の種目は、各チームのスタッフがホルダーを務める。

### (6) 競技中の選手への指示および場所

ア タイム・トライアル、パーシュートはスタートライン付近、ポイント・レース、スクラッチはバック側直線の指定場所に1名認める。

#### イ 指示を行う際の注意

集団競技は選手のヘルメットカバーと同番号のビブスを着用する。その他、担当役員の指示に従って下さい。従わない場合はペナルティを与えることがあります。

### (7) タイム・トライアル

ア スタート方法

スターティングマシンを使用、50秒カウントダウンによるホーム・バック同時スタートとする。

**※プログラム記載のH/B記号は1kmTTフィニッシュ位置、500mTTはスタート位置を示す**

イ 組合せの変更

欠場者・スタートトラブルなどの理由から出走できない場合、単独発送となる。ただし、同様選手が複数いる場合は出走番組の変更となる場合がある。

### (8) スプリント

ア 予選上位12名によりトーナメント（1/8決勝）からを行う。

イ 1/4決勝から3回戦制を行い、1/2決勝・順位決定戦の順で行う。ただし、5～8位決定戦は1回戦で順位を決定する。

### (9) インディヴィデュアル・パーシュート

ア スタートはタイム・トライアルと同様とする。（H/Bの記号はフィニッシュ位置を示す。）

イ 予選上位1・2位の者で決勝、3・4位の者で3-4位決定戦、予選のタイムにより5～8位を決定する。

ウ 予選では追い付きが発生してもタイム測定のために完走する。

### (10) ケイリン

ア ペーサー離脱位置

（離脱位置）残り1.5周前（残距離600m）付近

※女子予選は1周前離脱とする。

イ 決勝戦は男女ともに8名で行う。

### (11) スクラッチ、ポイント・レース

ア スクラッチ距離数

（男子）予選6km 決勝8km（20名）

（女子）予選4km 決勝6km（12名）

イ ポイント・レース距離

予選12km 決勝24km（24名）

#### ウ スタート位置

下図を参考に競技者の約半数がイン・レーン，アウト・レーンからスタートする。選手は完全に乗車し，各校のホルダーに支えられた状態で準備し，放送員の指示後，指定されたレーンに先着順でスタート位置に着く。

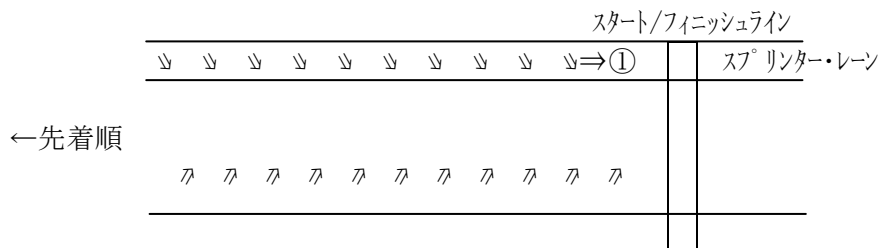
※ただし，ヘルメットカバー（白）1番選手はインコース先頭からスタートする。

#### エ 競技中の注意や指導・警告等

放送により行う。

#### オ チームスタッフの待機場所

代車・代輪を準備する場合は，チームスタッフは1～2コーナーの中間，3～4コーナーの中間の指定の地点に待機することを認める。



## ロード・レース

### (1) 順位の判定

本大会は計測チップを参考とし順位を決定する

#### ア 計測チップの配付日時

日時：3月24日（土） 15：00～17：00 スタート付近テント

イ 競技終了後，計測チップ，フレームプレート，ヘルメット・カバー（女子）を回収する。紛失した場合は実費を請求する。

### (2) 招集・検査

ア 日時：3月25日（日） 8：00～8：40 あんずの丘 大会本部テント

スタート前 ジャージ，ヘルメット，ボディーナンバー，フレームプレートのチェック，サインシートへの記入（フルネーム）

フィニッシュ後 上位20名程度は自転車・ギア比検査を実施，場所は監督会議で連絡する。

イ シード 男子は本年度の全国大会個人ロード・レース上位競技者をシードし，開催都道府県選手とともに最前列に位置する。その他選手は先着順とする。

### (3) レース距離および走行について

<男子> 11.5km×7周回 80.5km

<女子> 11.5km×3周回 34.5km

コースは完全道路規制された周回コースで実施するが，男子レースはスタート直後，レース運営上の理由により集団をコントロールする場合がある。

### (4) 中間スプリント賞

毎周回フィニッシュ地点を先頭で通過した競技者に中間スプリント賞を与える。（ゴールは除く）

### (5) 山岳賞

男子は5，6，7周回目1～3位通過の合計点上位者1名，女子は3周回目1位通過者に山岳賞を与える。

### (6) 補給について

ア コース上の飲食物の補給は残り周回3～2周時に指定場所のみ認める。詳細についてはコミュニケで連絡する。

イ 移動車両によるニュートラルサービスを実施する。詳細についてはコミュニケで連絡する。

### (7) 関門での打ち切り

関門所をフィニッシュ地点とし，毎周回8位を含む集団通過から5分以上遅れた競技者を打ち切りとして除外する。ただし最終周回は打ち切りをしない。